

令和2年度
事業報告書

～ みんなで 架けよう 幸福の橋 ～

社会福祉法人 島田市社会福祉協議会

目 次

1	事業報告全般	1
2	法人運営に関すること	9
3	広報育成活動の推進	13
4	地域福祉活動の推進	15
5	生活支援の実施	16
6	権利擁護支援の実施	16
7	在宅介護の支援	17
8	委託事業の実施	22

島田市社会福祉協議会の事業報告について

社会福祉法第45条の27第2項において、「事業報告」及び「事業報告の附属明細書」は、毎会計年度ごと作成をすることが義務付けられています。このうち「事業報告の附属明細書」は、社会福祉法施行規則により『事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。』と規定されています。しかし、その具体的な事項についての定めはありません。

このことから、島田市社会福祉協議会の「事業報告」では、「事業報告の附属明細書」に相当すると考えられる事項も「事業報告」に記載をして作成をしています。このため、事業報告の内容を補足すべき重要な事項は、「事業報告」ですでに記載をしている事項と重なるため、社会福祉法で規定されている「事業報告の附属明細書」のみの作成はしておりません。

令和2年度
社会福祉法人島田市社会福祉協議会
事業報告

1 事業報告全般

(1) 年度総括

令和2年3月から流行が始まった新型コロナウイルス感染症により、4月と1月には緊急事態宣言が発出され、日常的なマスク着用や消毒などの「感染予防・対策」や「不要不急の外出の自粛」「テレワーク」などが求められ、社会経済活動が滞った。流行から1年が経過する中、終息の見通しが立たないでいる。

島田市内では、幼稚園、保育園、小学校から高校までが一時休校となったことを始め、各種イベントや会議等の中止や延期、書面開催など、様々な対応がされ、例年とは異なる1年であった。

島田市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）でも、感染予防対策として、職員の検温やマスク着用、消毒やアクリル板の設置を始め、各種事業や会議の内容変更及び書面開催など、新型コロナウイルス感染症への対応が続く1年となった。

令和2年度中の策定を予定していた地域福祉活動計画については、計画の根拠となる住民との懇談会など、早期の開催が難しいため、現計画を1年延長し、策定を令和3年度とした。

小地域福祉活動では、地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）や居場所、高齢者ふれあいサロンが活動を継続するための方法を模索し、地域のつながりを絶やさないように努めようとする住民と、相談に応じ対応を検討する職員の姿があった。小地域福祉活動を通じて「地域のつながり」が大切であることを、住民と職員が実感した。また、各地区との生活支援をつなぐ会を開催し、地域福祉課題の解決のための話し合いや、外出支援の取り組みは継続することができた。

広報育成活動では、外出の機会が限られる中、フェイスブックやインスタグラムなどのSNSによる情報発信や動画作成・配信が、オンラインによる会議と同様に、大きな効果を発揮した。これらは、市社協のデジタル化を推進する上でも、大きな前進となった。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減となった世帯があり、静岡県社会福祉協議会（以下「静岡県社協」という。）の生活福祉資金の「緊急小口資金貸付」「総合支援資金貸付」の申請には、多くの相談者が来所した。申請の相談を受ける中で、潜在的な生活困窮者が多くいるという現実をあらためて認識した。

介護事業では、職員が感染予防対策を行うことに加え、利用者や家族にも感染予防対策を依頼し、サービス提供を継続した。静岡県からの「緊急包括支援交付金」があり、事業所としてマスクや消毒、アクリル板の購入などができた。そして、各種サービス提供を通じて、利用者の自立支援や重症化防止に努めることにつながった。

一方で、市社協の事務局体制については、「法人運営課」「地域支援課」の2課の体制から、「総務班」「広報育成班」などの少人数の班制に変更し、効率的で迅速な事業の執行が図られた。

今後、更に各班の連携を密にし、様々な事業や課題に取り組んでいく。

(2) 新型コロナウイルス感染症への対応

①主な事業の内容変更など

No.	事業名	変更内容など
1	地域福祉活動計画	現計画の期間を令和3年度まで延長。 計画策定を令和3年度とした。
2	ふれあい広場	例年どおりの参集しての開催から、「ふれあい広場ストーリー動画の作成(配信)」「ふくし川柳・しあわせフォトの募集」へ変更した。
3	社会福祉大会	参加者を会場の定員の1/2程度に限定して開催。
4	福祉講演会(ミニシンポジウム)	参加者を会場の定員の1/2程度に限定して開催。 また、当日の内容を編集し動画配信。
5	福祉講演会(定期セミナー)	感染予防対策に関する内容をまとめ、動画配信や冊子の配布。
6	福祉教育推進	学校や地域で活用できる動画の作成、配信。
7	福祉体験学習	参集しての開催から、手紙を通じての交流へ変更。
8	ボランティア団体ネットワーク会議	書面開催。
9	ボランティア受入施設連絡会	
10	収集ボランティア	自宅でできる「おうちボランティアセット」の配布。
11	災害ボランティアコーディネーター養成講座	開催時期の目途が立たず中止。
12	居場所連絡会	2～3回に分けて開催した。
13	各種補助金	代替企画や繰越を認めた。
14	生活福祉資金 「緊急小口資金貸付」 「総合支援資金貸付」	静岡県社協と協力し、生活再建資金の申請受付を実施。

②鳥田市からの指示による中止など

No.	事業名	内容
1	家族介護者交流事業(市委託)	「リフレッシュバス旅行」の中止。 「つどい」は4月から6月まで中止し、7月から開催。
2	生きがいデイサービス(市委託)	4月18日～5月10日 中止。
3	ふれあい健康プラザ(指定管理)	

③静岡県からの「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金」

No.	項目	内容
1	介護慰労金事業	介護職員への慰労金の支給。
2	介護サービス提供支援事業	マスク、消毒液、アクリル板、体温計、防護服などの購入。

(3) 役員及び組織体制

令和3年3月31日現在

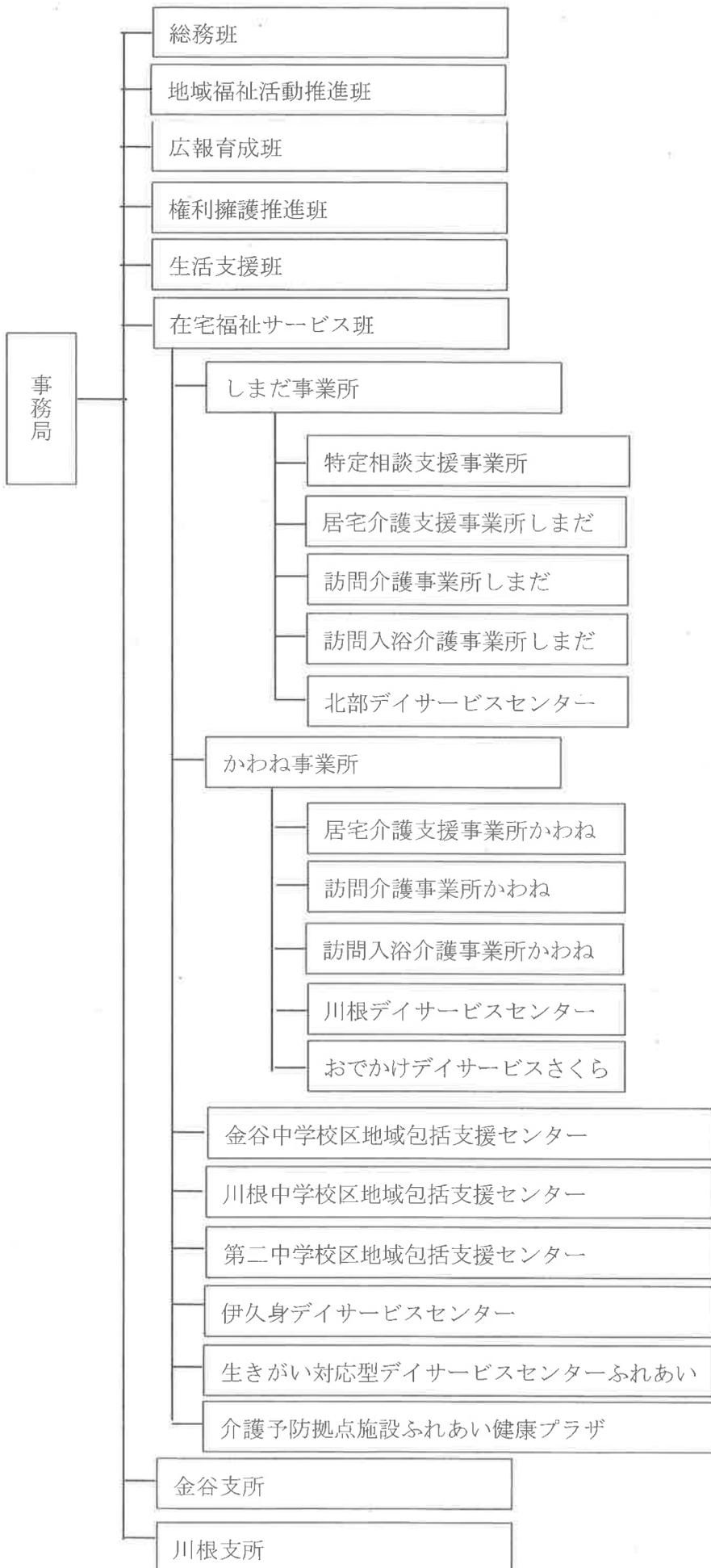
①理事、監事（任期：令和元年6月27日から令和3年6月に開催される定時評議員会の終結の時まで）

役 職	氏 名	選 出 区 分
会 長	山 城 厚 生	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
副 会 長	山 本 文 次 郎	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
副 会 長	岡 田 良 三	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
常 務 理 事	伊 藤 康 久	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
理 事	川 合 徳 次	民生委員児童委員協議会代表
	大 石 武 義	地区社会福祉協議会代表
	山 田 修 兵	自治会代表
	杉 本 真 美	ボランティア団体代表
	齊 藤 良 太	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
	畑 活 年	行政機関の代表
	亀 山 泰 弘	教育機関の代表
監 事	横 田 川 雅 敏	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
	永 田 宗 雄	財務管理について識見を有する者

②評議員（任期：平成29年4月1日から令和3年6月に開催される定時評議員会の終結の時まで）

役 職	氏 名	選 出 区 分
評 議 員	高 品 聖	地域の代表者
	米 澤 國 雄	地域の代表者
	大 塚 靖 郎	地域の代表者
	鈴 木 喬 治	地域の代表者
	三 村 文 次	当事者等の組織
	山 本 義 雄	当事者等の組織
	杉 本 齊	当事者等の組織
	安 井 す ぶ 子	社会福祉に関する活動を行う団体
	成 岡 由 利 子	社会福祉に関する活動を行う団体
	小 澤 康 恵	社会福祉に関する活動を行う団体
	大 畑 彰 弘	社会福祉事業を運営する団体の役職員
	増 田 隆 男	民生委員児童委員
	横 田 一 女	民生委員児童委員
	北 川 雅 之	地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体
	大 村 彰	地域福祉推進に必要な地域の主要な諸団体

③令和2年度組織体制



(4) 事業体系一覧

区分①	区分②	内容・事業名	
総務班	組織運営	理事会、評議員会、監査、各種会議、社会福祉充実計画、介護職員初任者研修、地域福祉活動計画策定	
	自主財源の確保	会費、寄附金、駐車場運営、自動販売機収入	
	研修関係	各種研修の実施、外部研修への参加	
	苦情解決	苦情解決	
広報育成班	広報・啓発活動及び交流活動	広報紙発行、ホームページの公開・SNSによる情報発信、社会福祉大会、ふれあい広場、地区イベントへの参加	
	福祉教育の推進	福祉教育推進事業、福祉体験学習事業、福祉講演会（全体講演会、定期セミナー）	
地域福祉活動推進班	ボランティア活動の推進	ボランティア相談、収集ボランティア活動、ボランティア団体等ネットワーク会議、ボランティア活動室の貸出、ボランティア出前講座、ボランティア受入施設連絡会、災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練、災害ボランティアコーディネーター養成講座、災害ボランティア連絡会	
	小地域福祉活動の推進	小地域福祉活動推進連絡会、外出支援普及啓発講座、居場所づくり推進事業、居場所連絡会、精神障害者とともに暮らす家族のつどい、活動資機材貸出	
生活支援班	各種生活支援	地区社協補助金、福祉団体等補助金、ボランティア団体補助金、地域ふれあい活動等補助金、居場所づくり補助金、地域福祉活動外出支援助成、ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成	
	各種生活支援	福祉総合相談、小口資金貸付、生活介護費貸付、高額療養費貸付、奨学資金貸付、生活福祉資金貸付（静岡県社協）、就労応援、緊急食糧等支援、ライフライン復旧支援、歳末たすけあい運動事業	
権利擁護推進班	権利擁護関係	法人後見、司法書士による権利擁護相談	
在宅福祉サービス班	高齢者へのサービス	居宅介護支援（ケアプランの作成）、訪問介護（ホームヘルパー）、訪問入浴介護、通所介護（デイサービス）、おでかけデイサービス、介護保険対象外生活支援	
	障害者へのサービス	居宅介護（ホームヘルパー）、同行援護、特定相談	
委託事業	島田市や静岡県社会福祉協議会からの委託事業	島田市	地域包括支援センター（第二、金谷、川根）
		島田市	重度障害者等移動支援車両貸出事業
		島田市	家族介護者交流事業
		島田市	生活支援コーディネーター活動事業
		島田市	生活困窮者自立相談支援事業
		島田市	生活困窮者家計改善支援事業
		島田市	成年後見支援センター運営事業
		島田市	生活支援員派遣事業
		島田市	移動支援事業
		島田市	障害者入浴サービス事業（訪問入浴）
		島田市	生きがいデイサービス（伊久身、金谷）
	島田市	ふれあい健康プラザ（川根）※指定管理	
静岡県社協	日常生活自立支援事業		
その他	団体事務	島田市共同募金委員会、島田市静霊奉賛会	

(5) 島田市地域福祉活動計画 (H28～R3) における事業体系

基本理念：「きづきあい みとめあい 共に生きるまち 島田」

基本目標	施策	対象事業
1 福祉を身近に感じる風土づくり	1 福祉を「知る」機会の充実	①広報紙発行 ②ホームページの公開・SNSによる情報発信 ③社会福祉大会 ④地区イベントへの参加
	2 福祉を「学ぶ」機会の充実	①福祉教育推進事業 ②福祉体験学習事業 ③福祉講演会（定期セミナー）
	3 地域におけるふれあい・交流機会の充実	①居場所づくり推進事業 ②居場所連絡会 ③ふれあい広場 ④活動資機材貸出 ⑤地域ふれあい活動等補助金 ⑥居場所づくり事業補助金 ⑦福祉団体等補助金 ⑧地域福祉活動外出支援費助成
2 市民協働による支え合いの地域づくり	1 地域を支える人材の育成	①ボランティア相談 ②収集ボランティア活動 ③ボランティア出前講座
	2 地域福祉推進体制の整備、発展	①ボランティア活動・団体への支援 ・ボランティア団体等ネットワーク会議 ・ボランティア活動室の貸出 ・ボランティア受入施設連絡会 ・ボランティア団体等補助金 ・ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成 ②地区社会福祉協議会に関する支援 ・小地域福祉活動推進連絡会 ・地区社会福祉協議会補助金
	3 支援がつながる地域づくり	①生活支援コーディネーター（市委託）
3 福祉サービスが適切に受けられる仕組みづくり	1 相談支援・情報提供の仕組みづくり	①福祉総合相談 ②司法書士による権利擁護相談
	2 権利を守るための仕組みづくり	①日常生活自立支援事業（県社協委託） ②法人後見 ③成年後見支援センター運営事業（市委託）
	3 困難を抱えた人への支援の充実	①精神障害者とともに暮らす家族のつどい ②生活支援事業（各種貸付・支援） ③歳末たすけあい運動事業 ④生活困窮者自立相談支援事業（市委託） ⑤生活困窮者家計改善支援事業（市委託）
4 安全・安心な暮らしづくり	1 災害時・緊急時の体制づくり	①災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練 ②災害ボランティアコーディネーター養成講座 ③災害ボランティア連絡会
	2 地域の防犯、見守り活動の推進	（地区社協の見守り活動支援）

(6) 月別事業一覧

時期	区分	内容・事業
年間対応	広報	ホームページの公開、SNSによる情報発信、福祉教育推進事業、ボランティア相談、収集ボランティア活動、ボランティア活動室の貸出
	地域	活動資機材貸出
	生活	福祉総合相談、各種生活支援
	権利	法人後見
	介護	居宅介護支援（ケアプランの作成）、訪問介護（ホームヘルパー）、訪問入浴、通所介護（デイサービス）、おでかけデイサービス、介護保険対象外生活支援、居宅介護（ホームヘルパー）、同行援護、特定相談
	委託	地域包括支援センター、重度障害者等移動支援車両貸出事業、生活支援コーディネーター、生活困窮者自立相談支援事業、家計改善支援事業、日常生活自立支援事業、成年後見支援センター運営事業、生活支援員派遣事業、移動支援事業、障害者入浴サービス事業、生きがいデイサービス、ふれあい健康プラザ
年間定期実施	地域	居場所づくり推進事業（毎週木曜日）
	権利	権利擁護相談（月1回）
	委託	家族介護者交流事業（つどい：毎月1回）
令和2年4月	広報	広報紙発行、ホームページの更新、福祉教育の手引き書作成
4月21日	広報	第1回福祉教育推進連絡会 ※書面開催
6月	法人	社協会費の依頼
6月	広報	広報紙発行
6月	地域	各種補助金交付
6月	広報	ボランティア活動の手引き作成
6月26日	地域	第1回小地域福祉活動推進連絡会
7月	広報	ボランティア受入施設連絡会 ※書面開催
7月1日～	地域	ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成（～12月25日）
8月	委託	生活困窮者自立相談支援事業「しまだ子ども食糧支援事業」
8月	広報	ボランティア団体等ネットワーク会議 ※書面開催
8月25日	地域	第1回精神障害者ととともに暮らす家族のつどい
8月26日	地域	第1回居場所連絡会（27日、28日）
8月27日	広報	ふくし川柳・しあわせフォトの募集（10月16日まで）
9月	広報	広報紙発行
9月4日～	広報	ふくし体験学習「手紙で地域とつながろう」（10月30日まで）
9月11日	地域	第2回小地域福祉活動推進連絡会
10月～	その他	共同募金運動
10月7日～	法人	地域福祉活動計画 地区福祉懇談会（11月13日まで 計7回）
10月14日～	法人	介護職員初任者研修（11月30日まで 計13回）
11月2日～	法人	地域福祉活動計画 中学生のえがく「ふくしのまち」の募集（12月25日まで）
11月9日	広報	ふれあい広場ヒストリー動画の公開
11月10日	委託	家族介護者交流事業「介護教室」（11月17日）
11月19日	地域	外出支援普及啓発講座
11月22日	広報	地区イベントへの参加（青年会議所「トレジャーハント」）

11月27日	広報	社会福祉大会、福祉講演会（ミニシンポジウム）
12月～	生活	歳末たすけあい運動事業「年越し支援金」の贈呈
12月2日	広報	第1回災害ボランティア連絡会
12月3日	地域	第2回精神障害者とともに暮らす家族のつどい
12月23日	法人	役員・評議員研修
12月24日	広報	福祉のつどい（動画公開）
令和3年1月	広報	広報紙発行
2月12日	地域	第3回小地域福祉活動推進連絡会
2月18日	地域	第3回精神障害者とともに暮らす家族のつどい
2月22日	広報	第2回福祉教育推進連絡会
2月26日	地域	第2回居場所連絡会（3月2日）
3月～	法人	本所レイアウト変更（居宅介護支援しまだを2階へ配置）
3月	広報	福祉定期セミナー（動画公開）
3月8日	委託	成年後見支援センター運営事業「成年後見制度研修会」
3月13日	広報	災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練
3月17日	法人	島田市地域福祉計画・地域福祉活動計画第2回策定委員会
3月23日	委託	生活支援コーディネーター活動「担い手養成講座」（3月31日）

2 法人運営に関すること

(1) 評議員会・理事会・監査等の開催

①評議員会

回	開催日	審議事項
第1回	令和2年 6月26日	議案第1号 令和元年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業報告
		議案第2号 令和元年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支決算
		議案第3号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会理事の選任
		報告第1号 新型コロナウイルス感染症への対応
第2回	12月23日	議案第4号 令和2年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1次)
		議案第5号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会理事の選任
		報告第2号 令和2年度上半期事業執行状況報告
		報告第3号 令和2年度上半期資金収支執行状況報告
第3回	令和3年 3月25日	議案第6号 令和2年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2次)
		議案第7号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会理事の選任
		議案第8号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会役員報酬等に関する規程の一部改正
		議案第9号 令和3年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業計画
		議案第10号 令和3年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支予算

②理事会

回	開催日	審議事項
第1回	令和2年 6月11日	議案第1号 令和元年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業報告
		議案第2号 令和元年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支決算
		議案第3号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員会の招集
		報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告
		報告第2号 新型コロナウイルス感染症への対応
第2回	12月11日	議案第4号 令和2年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1次)
		議案第5号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会短時間勤務に関する規程の制定
		議案第6号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員会の招集
		報告第3号 会長及び常務理事職務執行状況報告
		報告第4号 令和2年度上半期事業執行状況報告
		報告第5号 令和2年度上半期資金収支執行状況報告
第3回	令和3年 3月9日	議案第7号 令和2年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支補正予算(2次)
		議案第8号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会給与規程の一部改正
		議案第9号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会契約職員の雇用に関する就業規程の一部改正
		議案第10号 令和3年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会事業計画
		議案第11号 令和3年度社会福祉法人島田市社会福祉協議会資金収支予算
		議案第12号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会評議員会の招集
		報告第6号 会長及び常務理事職務執行状況報告
第4回	3月25日	議案第13号 社会福祉法人島田市社会福祉協議会常務理事の選定

③監査

回	開催日	審議事項
決算 監査	令和2年 6月4日	令和元年度事業報告
		令和元年度資金収支計算書・貸借対照表・附属明細書・財産目録
中間 監査	11月9日	令和2年度上半期事業報告
		令和2年度上半期収支状況報告

(2) 会員・会費制度の取り組み

区 分	令和2年度		令和元年度		前年度比 (円)
	加入数 (件)	金額 (円)	加入数 (件)	金額 (円)	
一般会費	26,616	8,003,701	26,579	7,983,360	20,341
賛助会費	747	862,450	745	862,000	450
施設会費	42	215,000	43	230,000	△ 15,000
団体会費	105	213,000	110	231,000	△ 18,000
特別会費	148	633,000	192	798,000	△ 165,000
合 計	27,658	9,927,151	27,669	10,104,360	△ 177,209

(3) 自主財源の確保

①寄附金

区 分	令和2年度		令和元年度		前年度比 (円)
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	
個 人	3	115,000	2	105,000	10,000
団 体	6	132,934	14	262,759	△ 129,825
企 業 等	2	170,800	8	539,338	△ 368,538
そ の 他	27	1,784,750	19	1,036,460	748,290
合 計	38	2,203,484	43	1,943,557	259,927

②寄附物品

区 分	日用品等	介護用品
個 人	4件	2件
団 体	17件	4件
企 業 等	6件	0件
そ の 他	7件	5件
合 計	34件	11件

③駐車場貸出管理事業

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度比
契約区画数	32区画	30区画	2区画
契約件数	24件	22件	2件
利用料収入	1,160,460円	1,034,545円	125,915円

④自動販売機管理事業

設置場所	台数	令和2年度	令和元年度	前年度比
北部ふれあいセンター	1台	11,488円	12,213円	△725円
金谷体育センター	1台	73,879円	89,487円	△15,608円
ふれあい健康プラザ	1台	137,722円	155,282円	△17,560円
本 所	1台	16,717円	15,757円	960円
合 計	4台	239,806円	272,739円	△32,933円

(4) 各種研修の実施

①役員・評議員対象

区分	研修内容	講師
役員・評議員研修	地域福祉・社会福祉協議会活動（講義とグループワーク）	西村慎言氏（静岡県社協）

②職員全体研修の実施

区分	研修内容	講師
全体研修	ハラスメント防止研修	㈱インソース
交通安全研修	交通安全に関する講話	島田警察署

③外部研修への参加

事業	主な研修名	研修数	参加人数
法人運営	社協職員新任研修、会計に関する研修など	9研修	延24人
地域支援	ボランティア関係、生活困窮・相談従事者研修など	18研修	延24人
地域包括支援センター	高齢者虐待対応研修、新型コロナウイルス感染症への対応研修など	3研修	延16人
生きがいサービス	高齢者向けのレクリエーション研修	1研修	延4人
介護（しまだ）	新型コロナウイルス感染症への対応研修など	19研修	延64人
介護（かわね）	新型コロナウイルス感染症への対応研修など	9研修	延53人

(5) 各種会議・委員会の開催

区分	回数	実施内容
運営会議	月1回	会長、副会長へ運営状況の報告及び事業予定の確認等
会長常務業務執行会議	月3～5回	会長、常務理事と業務に関する状況報告
苦情解決第三者委員会	10月、3月	第三者委員への苦情の報告からサービス向上について意見交換

(6) 社会福祉充実計画における取組

事業名	実績
介護職員の継続雇用	介護職員4人の継続雇用
障害福祉サービスの充実	相談支援専門員1人の継続雇用
権利擁護事業体制の強化	専門職員2人の継続雇用

(7) 介護人材の養成

事業名	実績	説明
介護職員初任者研修	12人修了 (株式会社東海道シグマへ業務委託)	島田市内で不足している介護職員を養成するために実施。

(8) 地域福祉活動計画の策定

区分	実績	説明
策定委員会	15人の委員 1回開催	地区福祉懇談会、中学生のえがく「ふくしのまち」の報告

地区福祉懇談会	7中学校区（7回）開催 111人の参加	福祉課題の抽出、今後5年間の目標についてグループワークをした。
中学生のえがく「ふくしのまち」	7中学校、159人の生徒から応募 796件の意見	「ふくしのまち」ってどんなまち？、「ふくしのまち」実現のためにできることの募集。

・地域福祉活動計画は島田市の地域福祉計画と合同策定することとした。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大から、現計画を1年延長し、次期の計画策定は令和3年度の策定とした。

（9）その他

①本所管理関係

項目	内容
レイアウト変更（3月）	しまだ事業所の機能強化のため、居宅介護支援事業所しまだを2階へ配置

（10）団体事務

①島田市共同募金委員会

区分	内容
島田市共同募金委員会運営委員会	年2回実施
共同募金運動の推進	赤い羽根募金運動、歳末たすけあい募金運動の実施
助成申請の支援	施設・団体の申請書作成支援

・赤い羽根募金実績

募金の種類	令和2年度		令和元年度		前年度比 (円)
	協力数(件)	募金額(円)	協力数(件)	募金額(円)	
戸別募金	26,189	6,536,118	26,047	6,511,535	24,583
法人篤志家募金	565	2,144,144	902	2,730,440	△586,296
職域募金	6	247,731	6	247,714	17
街頭募金	0	0	5	31,819	△31,819
イベント募金	1	769	6	71,895	△71,126
学校募金	28	442,637	29	430,325	12,312
その他	119	275,404	154	383,799	△108,395
合計	26,908	9,646,803	27,149	10,407,527	△760,724

・歳末たすけあい募金実績

募金の種類	令和2年度		令和元年度		前年度比 (円)
	協力数(件)	募金額(円)	協力数(件)	募金額(円)	
戸別募金	26,367	4,047,029	26,109	4,025,332	21,697
法人募金	2	10,000	6	26,560	△16,560
その他	23	658,850	21	906,899	△248,049
合計	26,392	4,715,879	26,136	4,958,791	△242,912

②島田市静霊奉賛会

区分	内容
慰霊行事の支援	年2回、慰霊祭の実施
静霊神社の維持管理	神社の修繕工事の一部として、樹木の剪定工事を実施

3 広報育成活動の推進

( ・ ・ 赤い羽根募金助成対象事業)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止又は内容を変更した事業。

項目	事業名	実績	説明
広報活動	①広報紙「みんなのふくしだよりの発行」	年4回発行 (4月、6月、9月、1月) 各回34,740部	自治会・町内会を通して広報紙を配布。福祉情報の発信、福祉啓発を行った。
	②ホームページの公開、SNSによる情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ アクセス数 13,542件 ・フェイスブック 投稿回数 111回 ・インスタグラム 投稿回数 99回 ・ライン 配信回数 18回 ・動画 (YouTube) 配信回数 25回 	ホームページでの事業紹介や募集を行うとともに、フェイスブック等からリアルタイムの情報発信を行った。 (インスタグラムフォロワー285、ライン友達102)
	③島田市社会福祉大会の開催	11月27日(金) プラザおおるり 43人参加 13人、2団体を表彰 1人に感謝状	福祉活動者や団体を表彰し、感謝状を贈呈した。
	④ふれあい広場※ 	(1) ふれあい広場ヒストリー動画の公開 (2) ふくし川柳・しあわせフォトコンテストの開催	(1) 過去のふれあい広場を動画編集して公開した。 (2) 川柳302件、フォト16件の応募。優秀作品を選定した。
	⑤地区イベントへの参加※ 	参加イベント (1ヶ所) ・青年会議所11月アカデミー事業「トレジャーハント」	活動のPR及び共同募金運動を実施した。
福祉教育推進	①福祉教育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育の手引き作成 ・福祉教育推進連絡会の開催 (4月21日、2月22日) ・福祉出前講座の実施 (小学校51件、中学校8件、高校3件、企業・団体1件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会では、担当教諭への情報提供や意見交換を実施した。 ・出前講座では、プログラム作成から体験活動や交流活動を実施、支援した。
	②福祉体験学習事業※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくし体験学習「手紙で地域とつながろう」 26人参加 ・福祉のつどい ふくし体験学習の手紙等を動画で公開 	コロナの影響から、参集しての体験学習やつどいから、手紙を通じて高齢者や障害者との交流へ内容を変更して実施した。
	③福祉講演会 (ミニシンポジウム) ※ 	11月27日(金) プラザおおるり 41人参加 清水文子 (第三小学校地区社協) 清水幹郎 (はつくらこども食堂) 亀山泰弘 (伊久美小学校)	「子どもの“ふくし”の心を育む」をテーマにしたミニシンポジウムを開催した。
	④福祉講演会 (定期セミナー) ※ 	「新型コロナウイルスの基礎知識と感染予防対策について」 島田市健康づくり課職員 みんなの居場所・株木 (道悦島)	セミナーの内容を動画編集し、ホームページに掲載や、冊子にまとめ団体へ送付した。

項目	事業名	実績	説明
ボランティア活動推進	①ボランティア相談	・相談件数 209件 ・活動の手引きの作成 ・ボランティア保険加入者 3,484人	ボランティア活動希望者からの相談対応や手引きの作成、ボランティア活動保険の加入手続きをした。
	②収集ボランティア活動※	・使用済み切手 25.46kg ・書き損じはがき 1,359枚 ・エコキャップ 1,681,300個 ・ベルマーク 79,874.4点 ・整理活動 11回 110人 ・おうちボランティア 166セット	市民や企業など、手軽に日頃から始められるボランティア活動として紹介し、多くの協力が得られた。また、自宅でできるボランティアとして「おうちボランティアセット」を配布した。
	③ボランティア団体ネットワーク会議※	書面会議 (3月)	参集しての開催が難しいため、書面開催とし、市社協の事業報告や助成金の案内を行った。
	④ボランティア活動室の貸し出し	貸出実績 13団体 述べ172件 1,087人	ボランティア団体等の活動拠点として島田市保健福祉センター内の活動室を確保し、貸し出しを行った。
	⑤ボランティア出前講座	団体3件	入門講座から変更し、団体や企業からの希望により出前講座を開催した。
	⑥ボランティア受入施設連絡会※	7月 書面開催 33施設	コロナの中でもできるボランティア活動について、施設へアンケート調査を実施した。
	⑦災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練	3月13日(土) 27人参加 うち島田青年会議所から11人参加	静岡県社協と連携し、ICTを活用した運営訓練を実施した。
	⑧災害ボランティアコーディネーター養成講座※	中止	参集しての開催が難しいため中止した。
	⑨災害ボランティア連絡会※	(1) 連絡会 第1回 12月2日(水) 9人参加 (2) 青年会議所との情報交換会 3回開催	コーディネーター等との情報交換として実施した。また、青年会議所との連携強化のため、情報交換会を実施した。

4 地域福祉活動の推進

( ・ ・ 赤い羽根募金助成対象事業)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止又は内容を変更した事業。 ◆令和2年度で終了

項目	事業名	実績	説明
小地域福祉活動の推進	①小地域福祉活動推進連絡会	第1回 6月26日(木) 8人参加 第2回 9月11日(金) 14人参加 第3回 2月12日(金) 12人参加	地区社協等の連絡会を実施し、団体間の情報交換や連携強化を図った。また、コロナ対応の情報交換も行った。
	②外出支援普及啓発講座	11月19日(木) プラザおおるり 35人参加	静岡県職員による基調講演や、島田市内の3団体の取組紹介をし、外出支援について学ぶ機会とした。
	③居場所づくり推進事業「はーとちゃん家」◆	毎週木曜日 プラザおおるり 37回実施 延べ655人参加	「誰でも」「いつでも」参加し、「自由に」過ごすことができる機会として居場所づくりを実施した。
	④居場所連絡会	第1回 8月26、27、28日 36人参加 第2回 2月26日、3月2日 27人参加	居場所づくりを行う団体の連絡会を実施し、団体間の情報交換や連携強化を図った。コロナ対応として分散しての実施とした。
	⑤精神障害者とともに暮らす家族のつどい	第1回 8月25日(火) 3人参加 第2回 12月3日(木) 3人参加 第3回 2月18日(木) 6人参加	精神障害者と共に暮らす家族が参加し、悩みや不安を話し合うことや情報交換の機会として実施した。
	⑥活動備品貸出事業	貸出実績 ・車いす 203回 ・備品等 14回	在宅介護支援、地域活動及び福祉教育のため、車いすや高齢者疑似体験セットなどを貸し出した。
市内活動団体への補助金・助成金の交付	①地区社会福祉協議会補助金 	地区社会福祉協議会への補助金 9地区 総額 4,488,500円	各活動団体の運営支援・活動支援のために補助金を交付した。
	②福祉団体等補助金 	福祉団体等への補助金 17団体 総額 3,152,000円	
	③ボランティア団体等補助金 	ボランティア団体等への補助金 11団体 総額 435,000円	
	④地域ふれあい活動等補助金 	・高齢者サロン 21団体 総額 680,000円 ・子育てサロン 1団体 総額 27,500円 ・地区福祉の会 5団体 総額 693,500円	
	⑤居場所づくり事業補助金	居場所づくりを実施している団体への補助金 8団体 総額 210,000円	
	⑥地域福祉活動外出支援助成	申請なし	
	⑦ボランティア・地域福祉活動資機材購入費助成 	資機材購入時の助成 7団体 総額 285,000円	

◆「はーとちゃん家」 令和2年度で終了し、自主活動へ移行。

5 生活支援の実施

( ・ ・ 赤い羽根募金助成対象事業)

項目	事業名	実績	説明
生活支援	①福祉総合相談事業	相談件数 1,742件	生活困窮者や高齢者、障がいのある人等生活のしづらさを抱えた人のあらゆる相談に対応した。
	②小口資金貸付	1世帯10万円を上限に貸付（要連帯保証人） 貸付件数 5件 貸付金 430,000円	低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に必要とする生活費等の資金を貸付、併せて必要な支援を行った。
	③生活援護費貸付	1世帯3万円を上限に貸付 貸付件数 19件 貸付金 570,000円	低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に必要とする生活費等の資金を貸付、併せて必要な支援を行った。
	④高額療養費貸付	保険適用分10割以内の貸付（滞納者は対象外） 貸付件数 5件 貸付金 940,605円	医療費が高額になり、経済的な支援を必要とする低所得世帯に、保険適用分の高額療養費に該当する資金を貸し付けた。
	⑤生活福祉資金貸付（静岡県社会福祉協議会から一部受託）	緊急小口資金 176件 総合支援資金 66件	コロナにより収入減となった世帯への相談に応じ、資金貸付の手続き支援を行った。（審査や決定は静岡県社協）
	⑥就労応援事業	就職活動経費の支援 支援件数 7件 支援金額 70,000円	自立相談支援事業利用者で就職活動費用の支出が難しい人に、履歴書作成費用等の就職活動に必要な経費として、1万円を限度に支援した。
	⑦緊急食糧等支援事業（商品券）	商品券（1枚500円）の支給 支援件数 4件 40枚	緊急及び一時的な支援が必要で、生活費の貸付ができない場合に商品券を支給した。
	⑧ライフライン復旧支援事業	電気、ガス、水道の停止世帯への支援（1世帯3万円を上限） 支援件数 11件 支援金額 125,993円	ライフライン（電気・ガス・水道）が停止等している世帯に対し、その復旧に係る代金を支援した。
	⑨歳末たすけあい運動事業	年越し支援金の贈呈 贈呈件数 443件 贈呈金額 3,146,000円	歳末たすけあい募金を活用し、支援が必要な世帯へ「年越し支援金」を贈呈した。※1世帯7千円

6 権利擁護支援の実施

項目	事業名	実績	説明
権利擁護支援	①法人後見事業	法人として成年後見制度へ対応 受任件数 6件 内訳：後見類型3件 保佐類型1件 補助類型1件 終了1件	家庭裁判所から選任され、成年後見人として支援を行った。
	②権利擁護相談	司法書士による相談（月1回） 相談件数 25件	リーガルサポート静岡支部の協力を得て、司法書士による成年後見制度等権利擁護に関する無料相談を実施した。

7 在宅介護の支援

(1) 介護保険事業全般

①実施事業・指定状況

事業所	事業名(指定)	事業開始	更新	満了
しまだ	居宅介護支援(市)	平成17年5月5日	平成29年5月5日	令和5年5月4日
	訪問介護(県)			
	訪問入浴(県)			
	地域密着型通所介護(市)	平成18年4月1日	平成30年4月1日	令和6年3月31日
	(総合)訪問介護(市)			
	(予防)訪問入浴(県)			
	(総合)地域密着型通所介護(市)			
かわね	居宅介護支援(市)	平成20年4月1日	令和2年4月1日	令和8年3月31日
	訪問介護(県)			
	訪問入浴(県)			
	通所介護(県)			
	(総合)訪問介護(市)	平成20年4月1日	平成30年4月1日	令和6年3月31日
	(予防)訪問入浴(県)		令和2年4月1日	令和8年3月31日
	(総合)通所介護(市)		平成30年4月1日	令和6年3月31日
	おでかけデイサービス(市)	平成29年4月1日		令和5年3月31日

②北部デイサービスセンター運営推進会議

実施日	出席者	内容
令和2年10月22日(木)	神座自治会長、神座地区民生委員、 家族、第一・北包括職員、市職員	運営状況の報告等 ※3月は介護者のつどいと併せて実施
令和3年3月25日(木)		

(2) 介護保険事業のサービス提供体制・状況等

①居宅介護支援(ケアマネジャーによる相談及びサービス計画の作成)

□職員体制 (R3.3.31 職員数)

区分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者兼主任介護支援専門員	1人	0人
管理者兼介護支援専門員	0人	1人
主任介護支援専門員	0人	1人
介護支援専門員	3人	1人
合計	4人	3人

□介護給付 <要介護1以上と認定された方のケアプラン作成>

年度	しまだ事業所		かわね事業所	
	作成件数(件)	介護保険収入(円)	作成件数(件)	介護保険収入(円)
平成30年度	1,417	22,744,639	987	13,931,061
令和元年度	1,337	21,455,681	1,008	13,952,908
令和2年度	1,250	20,073,543	1,036	14,278,686
前年度比	△87	△1,382,138	28	325,778

□介護予防支援<要支援1・2と認定された方のケアプラン作成>

年度	しまだ事業所		かわね事業所	
	作成件数(件)	介護保険収入(円)	作成件数(件)	介護保険収入(円)
平成30年度	169	679,971	96	399,849
令和元年度	125	512,838	51	201,717
令和2年度	158	634,869	44	175,509
前年度比	33	122,031	△7	△26,208

□介護予防ケアマネジメント＜要支援1・2／事業対象者と認定された方のケアプラン作成＞

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	作成件数 (件)	介護保険収入 (円)	作成件数 (件)	介護保険収入 (円)
平成30年度	171	656,045	79	321,318
令和元年度	116	437,338	34	134,496
令和2年度	69	268,383	14	58,503
前年度比	△ 47	△ 168,955	△ 20	△ 75,993

②訪問介護（ホームヘルパーによる身体介護、生活援助のサービス提供）

□職員体制（R3.3.31 職員数）※他の介護事業と兼務する職員を含む

区 分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者	1人	1人
サービス提供責任者	3人	※1人 ※兼管理者
介護職員	12人	7人
合 計	16人	8人

□訪問介護 ＜要介護1以上と認定された方＞

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)
平成30年度	7,684	27,417,186	3,202	12,405,947
令和元年度	7,802	28,648,832	2,830	11,004,958
令和2年度	7,915	28,789,140	2,702	9,870,313
前年度比	113	140,308	△ 128	△ 1,134,645

□総合事業訪問介護 ＜要支援1・2／事業対象者と認定された方＞

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)
平成30年度	1,051	3,611,598	94	371,216
令和元年度	938	3,138,069	99	373,949
令和2年度	1,439	4,874,303	113	437,582
前年度比	501	1,736,234	14	63,633

③訪問入浴（入浴車で各家庭を訪問し、入浴サービスを提供）

□職員体制（R2.3.31 職員数）※他の介護事業と兼務する職員を含む

区 分	しまだ事業所	かわね事業所
管理者兼介護職員	1人	1人
看護職員	1人	2人
介護職員	6人	5人
合 計	8人	8人

□訪問入浴介護 ＜要介護1以上と認定された方＞

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)
平成30年度	472	6,426,097	527	8,127,666
令和元年度	454	6,104,172	560	8,692,702
令和2年度	552	7,420,021	470	7,469,006
前年度比	98	1,315,849	△ 90	△ 1,223,696

※提供回数には入浴に加え、清拭も含む。

※JKA補助事業により、かわね事業所に訪問入浴車の新規購入（入替）。

□介護予防訪問入浴介護 <要支援1・2と認定された方>

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)
平成30年度	0	0	37	388,369
令和元年度	0	0	0	0
令和2年度	0	0	0	0
前年度比	0	0	0	0

④通所介護 (入浴や食事の提供、機能訓練やレクリエーション等のサービスを提供)

□職員体制 (R3.3.31 職員数) ※他の介護事業と兼務する職員を含む

区 分	北部デイサービスセンター	川根デイサービスセンター
管理者兼看護職員兼機能訓練指導員	1人	—
管理者兼生活相談員	—	1人
看護職員兼機能訓練指導員	2人	3人
生活相談員兼介護職員	3人	2人
介護職員	5人	9人
運転手	2人	6人
調理員	4人	4人
合 計	17人	25人

□通所介護 <要介護1以上と認定された方>

年 度	北部デイサービスセンター		川根デイサービスセンター	
	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)
平成30年度	3,238	33,265,399	7,491	73,881,849
令和元年度	3,688	39,038,597	6,869	68,921,122
令和2年度	3,456	37,419,452	7,152	68,567,486
前年度比	△ 232	△ 1,619,145	283	△ 353,636

□総合事業通所介護 <要支援1・2/事業対象者と認定された方>

年 度	北部デイサービスセンター		川根デイサービスセンター	
	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)
平成30年度	238	1,177,116	338	1,867,938
令和元年度	181	908,450	161	884,005
令和2年度	169	805,081	141	765,226
前年度比	△ 12	△ 103,369	△ 20	△ 118,779

⑤おでかけデイサービス (介護予防のため、体操や運動を中心としたサービスを提供)

□職員体制 (R3.3.31 職員数)

区 分	さくら
管理者	1人
介護職員	2人
運転手	2人
合 計	5人

□おでかけデイサービス <事業対象者と認定された方>

年 度	さくら	
	提供回数 (回)	介護保険収入 (円)
平成30年度	1,714	6,331,800
令和元年度	1,530	5,591,690
令和2年度	1,367	5,110,480
前年度比	△ 163	△ 481,210

⑥指定介護予防支援（地域包括支援センター職員による相談及びサービス計画の作成）

□職員体制

区分 (受託開始)	第二中学校区 (平成27年4月)	金谷中学校区 (平成22年4月)	川根中学校区 (平成21年4月)
主任介護支援専門員	1人	1人	1人
保健師（看護師）	2人	2人	1人
社会福祉士	2人	1人	1人
介護支援専門員	1人	1人	
合計	6人	5人	3人

□介護予防支援＜要支援1・2と認定された方のケアプラン作成＞

年 度	第二中学校区		金谷中学校区		川根中学校区	
	件数（件）	収入（円）	件数（件）	収入（円）	件数（件）	収入（円）
平成30年度	1,447	2,384,997	912	2,006,469	377	1,002,626
令和元年度	1,393	3,785,722	846	2,355,262	481	1,657,726
令和2年度	1,409	3,800,499	771	1,861,978	482	1,602,852
前年度比	16	14,777	△ 75	△ 493,284	1	△ 54,874

□介護予防ケアマネジメント＜要支援1・2／事業対象者と認定された方のケアプラン作成＞

年 度	第二中学校区		金谷中学校区		川根中学校区	
	件数（件）	収入（円）	件数（件）	収入（円）	件数（件）	収入（円）
平成30年度	1,423	2,826,564	1,265	3,947,139	666	2,439,032
令和元年度	934	2,509,846	851	2,639,489	490	1,970,234
令和2年度	732	1,949,729	626	2,142,157	431	1,817,466
前年度比	△ 202	△ 560,117	△ 225	△ 497,332	△ 59	△ 152,768

（3）障害福祉サービス事業全般

①実施事業・指定状況

事業所	事業名（指定）	事業開始	更新	満了
しまだ	居宅介護（県）	平成18年10月1日	平成30年10月1日	令和6年9月30日
	重度訪問介護（県）			
	同行援護（県）	平成23年10月1日	平成29年10月1日	令和5年9月30日
	特定計画相談支援（市）	平成26年10月1日	令和2年10月1日	令和8年9月30日
かわね	居宅介護（県）	平成20年4月1日	令和2年4月1日	令和8年3月31日
	重度訪問介護（県）			

（4）障害福祉サービス事業のサービス提供状況等

①居宅介護（ホームヘルパーによる身体介護、家事援助のサービス提供）

年 度	しまだ事業所		かわね事業所	
	提供回数（回）	障害福祉等収入（円）	提供回数（回）	障害福祉等収入（円）
平成30年度	2,384	7,406,304	264	714,751
令和元年度	3,208	8,580,630	224	500,911
令和2年度	3,403	8,906,654	133	297,427
前年度比	195	326,024	△ 91	△ 203,484

②重度訪問介護（重度の肢体不自由等、常に介護を必要とする人にサービスを提供）

平成30年度～令和2年度 提供実績なし

③同行援護（視覚障がいのある人の外出時にガイドヘルプなど必要なサービスを提供）

年 度	しまだ事業所	
	提供回数（回）	障害福祉等収入（円）
平成30年度	353	1,009,410
令和元年度	423	1,399,728
令和2年度	384	1,227,527
前年度比	△ 39	△ 172,201

④特定計画相談支援（障がいのある人が適切なサービス利用ができるようにサービス計画を作成）

□職員体制（R3.3.31 職員数）

区 分	しまだ事業所
管理者	1人
相談支援専門員	1人
合 計	2人

□提供実績

年 度	しまだ事業所	
	提供回数（回）	障害福祉等収入（円）
平成30年度	295	4,303,573
令和元年度	257	3,479,457
令和2年度	241	3,271,881
前年度比	△ 16	△ 207,576

（5）独自事業

①介護保険対象外生活支援サービス（通院時の付き添いなどのサービスを提供）

年 度	しまだ事業所	
	提供回数（回）	利用料収入（円）
平成30年度	32	78,250
令和元年度	22	61,000
令和2年度	55	71,000
前年度比	33	10,000

※かわね事業所では、平成30年度から令和2年度まで提供実績なし。

8 委託事業の実施

項目	事業名	実績	説明
島田市からの委託事業	①地域包括支援センターの運営（第二中学校区、金谷中学校区、川根中学校区）	総合相談支援事業 ・第二包括 1,367件 ・金谷包括 1,415件 ・川根包括 668件	電話、窓口、職員の訪問による相談を受け、状況を把握し、課題の解決につなげた。
		権利擁護事業 ・第二包括 27件 ・金谷包括 59件 ・川根包括 38件	成年後見制度の活用や消費者被害防止、高齢者虐待の対応、予防を行った。
		包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 ・第二包括 個別相談 572件 研修会 3回 ・金谷包括 個別相談 166件 研修会 3回 ・川根包括 個別相談 167件 研修会 3回	担当地区のケアマネジャーからの個別相談支援を行うとともに、関係機関との連携を構築するための意見交換や資質向上のための研修会を実施した。
		小地域ケア会議 ・第二包括 2件 ・金谷包括 1件 ・川根包括 1件	地域包括ケアシステム推進のため社会資源、多職種による協働体制の構築を目指して取り組んだ。
		介護予防普及啓発事業 ・第二包括 19件 ・金谷包括 28件 ・川根包括 20件	認知症サポーター養成講座や介護予防に関する基本的な知識の普及啓発を行った。また、「しまトレ」実施に向けての支援を行った。
	②島田市重度障害者等移動支援車両貸出事業	福祉車両の貸出 貸出車両 1台 貸出回数 91回 うちボランティア運行 28回	車いすや寝台車を利用して外出する人へ福祉車両を貸し出し、通院等の外出支援を行った。
	③島田市家族介護者交流事業	・介護者のつどい 8回実施 延べ47人参加 ・介護教室 1回（2日間） 延べ17人参加	在宅で高齢者を介護する家族を対象に、リフレッシュや学びの機会として、つどい、介護教室を実施した。
	④生活支援コーディネーター活動事業	・活動相談 561件 （各地区の活動への参加等含む） ・第二層協議体（生活支援をつなぐ会）の実施 18回 ・担い手養成講座 1回 3月 9人参加	・生活支援体制整備事業として、居場所づくりや生活支援サービス等の相談対応を実施した。 ・地域で生活支援サービス等の協議の場として生活支援をつなぐ会を実施した。 ・外出支援サービスのボランティアを養成するため、講座を実施した。
	⑤生活困窮者自立相談支援事業・家計改善支援事業	・生活保護に至っていない生活困窮者の相談 相談件数 357件 プラン策定件数 57件 家計改善 16件 ・しまだ子ども食糧支援事業 配布件数 157件 要継続支援件数 28件	・生活や家計、就労など複合的な課題を抱える生活困窮者の相談に応じ、自立に向けた計画を立て、継続的な支援を行った。 ・NPO法人POPOLO（静岡市）に委託し、食の支援を必要とする子育て世帯への相談支援を行った。

項目	事業名	実績	説明
島田市からの委託事業	⑥成年後見支援センター運営事業	相談件数 213件 広報啓発（セミナー等） 1回 市民後見人養成講座（3市1町） 第4期 1人修了 市民後見人候補者登録数 4人	成年後見支援センターとして権利擁護相談や成年後見制度の申立て支援等を行った。また、焼津市、藤枝市、川根本町とともに市民後見人養成講座やフォローアップ研修を実施した。
	⑦島田市生活支援員派遣事業	実施件数 479件	要支援1・2及び事業対象者へヘルパーが訪問し、利用者とともに買い物や調理等を行った。
	⑧島田市移動支援事業	実施件数 221件	屋外への外出が困難な障がいのある人を対象に、外出を支援した。
	⑨障害者訪問入浴サービス事業	実施件数 202件	障がいのある人で入浴が困難な世帯へ、訪問入浴サービスを提供した。
	⑩島田市生きがい活動支援通所事業	実施件数 伊久身 139日 863人利用 ふれあい 232日 1,959人利用	介護保険の対象とならない高齢者を対象に、レクリエーションなどの介護予防を実施した。
	⑪島田市川根介護予防拠点施設「ふれあい健康プラザ」（指定管理事業）	・開所日数 303日 ・入浴利用者 191人 ・会議室等利用者 2,295人	令和2年度～令和4年度 指定管理自主事業毎月1回開催
静岡県社協からの委託事業	①日常生活自立支援事業	実施件数 実利用者数 39人 延相談援助件数 4,491件	高齢者や障がいのある人で判断能力が不十分な人への相談対応、金銭管理等の支援を行った。

